

ケンタウルスに狙われて 作品解説

夜道をのほほんと歩いていたところ、ふと夜空に目をやるとケンタウルス座が見え、ケンタウルスの目と視線がぴったりと合い、こちらを狙ってその矢を今にも放ちそうであった。突然のことに怖くなって逃げ惑う私であったが、とうとう逃げきれなくなって・・・。

という架空のストーリーに基づいた作品です。

曲は4つの主題で構成され、1分ほどの夜道をのほほんと歩く様を表す前奏部分と、それに続く部分である第1主題でケンタウルスの猛々しさ、第2主題で逃げる私の焦り、第3主題で一時隠れている場所から見えた夜空の星々と私の一呼吸、第4主題でもうこれまでかとばかりに迫るケンタウルスと私の逃走劇の緊迫感を描いています。